

# 営農技術情報 (第5号)

## ～ JA 富山市米品質向上生産運動展開中 ～

今年の登熟は、高温条件下で進んでおり、成熟期は9月上旬と予想されます。  
 粳の黄化状況を確認し、粳黄化率80%で刈取りを開始し、適期内収穫で立毛胴割れを防ぎましょう。

また、適切な乾燥・調製により、胴割米等による品質低下を防ぎましょう。

### 1 刈取りまでの管理

～刈取りの5～7日前まで間断かん水！！～

- (1) 刈取りの5～7日前までは、「間断かん水」を行い、胴割米の発生を防止しましょう。  
 ※フェーン等の高温が予想される時は、事前に入水し、稲体の活力を維持しましょう。

- (2) クサネムの種子は、ふるいで除去できません。  
 収穫前に、確実に抜き取りましょう。



### 2 適期刈取

～粳黄化率80%から刈取り開始！！～

- (1) ほ場ごとに黄化状況を必ず確認し、適期内収穫に努めましょう。  
 (2) 砂壤土や枯れ上がりの早いほ場から刈取りを始め、刈遅れによる胴割米の発生を防ぎましょう。  
 (3) 面積規模の大きい生産者においては、刈り遅れのないようにしましょう。

表1 出穂期からみた刈取時期の目安(コシヒカリ)

出穂期	刈取開始
7月29日	9月1日頃
8月1日	9月4日頃
8月4日	9月8日頃



(私黄化率目安: 収獲時1%)

実際の刈取りは、各地域に設置された「刈取適期表示」を目安にして下さい。

### 3 乾燥調製

～乾燥は基準より低めの温度で行い、乾燥による胴割米の発生を防ぐ～

#### 【乾操作業の留意点】

- (1) ヤケ米の発生防止のため、刈取った粳は4時間以内に乾燥機に張り込み、まず、常温で通風乾燥を行いましょう。  
 (2) 外気温が高い場合は、送風温度を基準より5℃程度低くし、過乾燥による胴割米の発生を防ぎましょう。  
 (3) 青米の混入程度を確認し、下表の目安を参考に乾燥機の停止水分を設定しましょう。

表2 乾燥機の停止水分判定の目安 — 仕上げ水分 14.5%～15.0% —

100粒中の青米数	乾燥機の設定停止水分	乾燥機停止後の水分変化
0～5粒	15.0～15.5%	乾く
6～10粒	14.5～15.0%	ほとんど変わらない
11粒以上	14.0～14.5%	もどる

※玄米水分が17%を  
 きたら、手動水分計で  
 こまめに測定しましょう。

#### 【調製作業の留意点】

- (1) 粳摺りは、乾燥後2～3日置いて玄米水分を均一にしてから行い、肌ずれ米の発生を防ぎましょう。  
 (2) 選別は1.9mmの篩目を使用するとともに、機種ごとの適正流量を守り、整粒歩合を高めましょう。

## ～秋の農作業安全運動実施中～ コンバインによる重大事故防止のための5つのポイント

- (1) 機械の点検整備 (2) 焦り防止 (3) 周囲確認 (4) 正しい服装 (5) 適度な休憩